

平成 27 年度 第 9 回 理事会議事録

日時：平成 28 年 1 月 26 日（火）19：00～20：15

場 所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、磯野、高村、有泉、藤田、北山、
青柳、古屋、笠井、井村

(部長) 鈴木、中込、松下

欠席：(部長) 加納

書記：伊東・木村

会員管理情報

慶事 2 件 弔事 0 件 施設数 124 会員数 797 名

I. 審議事項（全 1 題）

1. 会費について(継続議題)

(藤田事務管理局长)

継続 事務局負担軽減を優先的に考え基本的には会費据え置きにて検討していく。他県士会では事務局員の人件費にばらつきがある。事務所の登記については場所をどこにしても差し支えないとのことだが情報は公開されるので法人としての信用も考え検討すべき、会費削減案として研修会案内をメールで行う、会報誌の部数と発行回数を減らす、などの意見が出された。引き続き次回までに案を検討し継続議題とする。

II. 報告事項（全 15 題）

1. 災害対策準備委員会

(藤田事務管理局长)

3 月に研修会開催予定。地域リハビリテーション災害検討会に三井委員長が参加予定。

2. 選挙管理委員会

(藤田事務管理局长)

代議員選挙に小林会長、高村副会長、磯野副会長の 3 名が立候補した。補欠代議員 2 名は立候補がなかったため、県士会推薦で選出することとなる。

3. 訪問理学療法委員会

(小林会長)

10 月に開催した訪問リハビリテーション実務者研修会のまとめの会議を 1 月 22 日に行った。決算の結果、残金 4 万円程度となった。来年度からは 3 団体の協議会の中の活動となる。現在名称は訪問リハビリ協議会となっているが、災害、地域支援事業、支援学校ならびに学術団体は委員会の名称となっているため、それらの活動と同様に委員会の名称に変更することを 3 士会の意見交換会で提案する。

4. 地域支援事業等推進委員会：在宅医療チーム形成促進のための視察研修

(藤田事務管理局长)

平成 28 年 1 月 14 日に視察研修を行われ、小林先生(石和温泉病院)と河西先生(巨摩共立病院)が参加した。2 月 3 日に意見交換会を開催する予定になっており、引き続き両先生が参加する予定。

5. 地域支援事業等推進委員会：地域リハビリテーション活動支援事業手引書作成検討委員会

(笠井福祉厚生局长)

市町村の関係職種ならびに PT・OT・ST 専門職を対象とした手引書を作成している。内容は主に PT の事例紹介である。2 月の会議で仕上げる予定であり、修正箇所があれば連絡願いたい。

6. 学術局 生涯学習部：1 月の事業報告と生涯学習会議について

(北山学術局长)

平成 28 年 1 月 22 日に新人教育研修会 B-4(参加者 40 名)、A-3(参加者 65 名)が開催され、今年度の事業は終了となる。2 月 20 日(土)に生涯学習担当者会議(日本理学療法士協会田町カンファレンスルームで開催)に出席する予定。

7. 学術局 学術集会部：第 19 回山梨県理学療法士会学術集会報告

(北山学術局长)

平成 28 年 1 月 17 日(日)に開催された。参加者は 143 名(県内会員 138 名、県外会員 1 名、非会員 4 名)であった。来年度は 1 月最終週の土日の二日間で開催する予定。特別講演、シンポジウム等のプログラムを作成していく。特別講演では沖田先生、山本先生が候補として挙がっている。

8. 社会局 委託事業部：「介護講座」の講師派遣依頼について

(古屋社会局长)

山梨県立介護実習普及センターより講師派遣依頼を受け、昨年に引き続き三科貴博先生(健康科学大学)を推薦した。

9. 社会局 スポーツ理学療法部：活動報告

(古屋社会局长)

新潟県士会研修会に講師として小尾部長が依頼を受けた。士会会員として出席するのであれば士会宛の依頼文を作成する必要があるため確認をとる。第 61 回スポーツ理学療法勉強会「症例に応じたテーピング実習」を 2 月末～3 月頭で開催予定。平成 30 年インターハイ・冬季国体参加について 1 月 25 日に高体連へあいさつに出向いた。1 月より都留興譲館高校ラグビー部へ新規に帯同を開始した(担当部員 3 名)。

10. 事務管理局 事業管理部：ホームページ求人案内について

(藤田事務管理局长)

求人情報掲載に関する規定(案)を作成した。今回の理事会にて決定し、来年度の運用を検討していく。

11. 事務管理局 事業管理部：ホームページ更新マニュアルについて

(藤田事務管理局長)

マニュアルを作成した。部内にて再度内容を確認し、完成後にデータで各部長へ送付する。

12. 事務管理局 財務部：士会発信の督促状の送付報告

(藤田事務管理局長)

26名に督促状を送付した。未納は昨年度の同時期よりは減少している。

13. 事務管理局 財務部：支払調書の送付にあたり講師住所報告について

(藤田事務管理局長)

平成27年度分の支払調書を1月に講師の方に送付するが、領収書に住所を記載していない方が数名おり、こちらで住所を調べ自宅に送付する。今後は会計報告の際、講師の住所報告の徹底を願いたい。今後はマイナンバーに関して県士会でも管理していく必要があるのではとの意見が出された。税理士と相談していく。

14. 事務管理局 財務部：事業費残金の入金について

(藤田事務管理局長)

1月25日に入金した。

15. 事務管理局 総務部：事務局員配置における全国士会の状況について

(藤田事務管理局長)

会費および会員数、人件費、事務局機能についての資料を配布する。研修費については後日報告する。

III. その他

1. 会長挨拶

1月20日に古名屋ホテルで行われた藤本先生の医療功労賞表彰式へ参加した。同日、県の地域包括関係の会議が開催され、磯野副会長が代理出席した。参議院選挙に関しては小川先生が自民党の公認を得られた。自民党本部から各県連本部に理学療法士部会を設置し、50名以上の党員を募るよう指示があった。年会費4千円が発生する。今後は連盟と協力しながら対応していく。1月17日にPT学会が無事終了した。ご協力感謝する。

2. 来年度の体制について

会長より、次年度の会長に立候補者がいなければもう一期頑張りたいとの報告があった。次年度の事務局長、広報局長は現在未定。広報局長に関しては候補があるため打診する。事務局（事務局長と財務部は同施設者が望ましい）に関しては三役で協議していく。

3. 次回の理事会日程について

日時 平成28年2月23日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

駐車場：湯村温泉病院敷地内

連絡 2月19日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(藤田)へ提出する。
議題がない場合でも、事務管理局へ連絡する。